

お知らせ

記者発表資料
配布日時

平成21年7月28日
17:00

同時発表先：広島合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

中国地方整備局の てつくふおーす **TEC-FORCE** 隊員による土砂災害危険箇所等の
緊急点検の結果（平成21年7月28日現在）をお知らせします。

平成21年7月19～21日の降雨により、山口県内で発生した災害に関し、山口県及び防府市からの要請により「山口県緊急派遣チーム砂防支援班」が実施していた土砂災害の危険性が高い地域を対象とした土砂災害危険箇所等の緊急点検（105箇所）について、その結果（平成21年7月28日現在）をとりまとめましたので、お知らせします。

※詳細は別紙のとおりです。

※中国地方整備局ホームページにおいて、防災情報を発信しています。

<http://www.cgr.mlit.go.jp>

<問い合わせ先> 中国地方整備局

【TEC-FORCE 隊員について】

企画部防災対策官 かたやま 方山（082-511-6098）

【土砂災害緊急点検について】

山口県緊急派遣チーム砂防支援班

現地本部（国土交通省山口河川国道事務所内）

0835-22-1785（代表）

0835-22-1890（夜間：河川管理課直通）

河川部河川調査官 板屋

太田川河川事務所広島西部砂防出張所長 藤原

【広報担当窓口】

広報広聴対策官

やすだ
安田

環境調整官

しおかた
塩形

(別紙)

1. 平成21年7月26日(日)の砂防支援班

(1) 現地本部体制 70名(山口県職員を含む)

緊急災害対策派遣隊員 23名

中国地方整備局 8名

中部地方整備局 2名

近畿地方整備局 7名

四国地方整備局 6名

土砂災害専門家 3名

NPO法人砂防ボランティア(山口県による支援要請) 27名

建設コンサルタント 16名

(2) 緊急点検調査箇所数 39

2. 平成21年7月27日(月)の砂防支援班

(1) 現地本部体制 67名(山口県職員を含む)

緊急災害対策派遣隊員 24名

中国地方整備局 9名

中部地方整備局 2名

近畿地方整備局 7名

四国地方整備局 6名

土砂災害専門家 3名

NPO法人砂防ボランティア(山口県による支援要請) 23名

建設コンサルタント協会 16名

(2) 緊急点検調査箇所数 66

3. 緊急点検調査結果

緊急点検調査結果は各調査箇所について以下の『危険度』を目安にして評価した。

A 豪雨による出水で土砂流出の恐れがあるため、常時、警戒避難体制を要するもの。

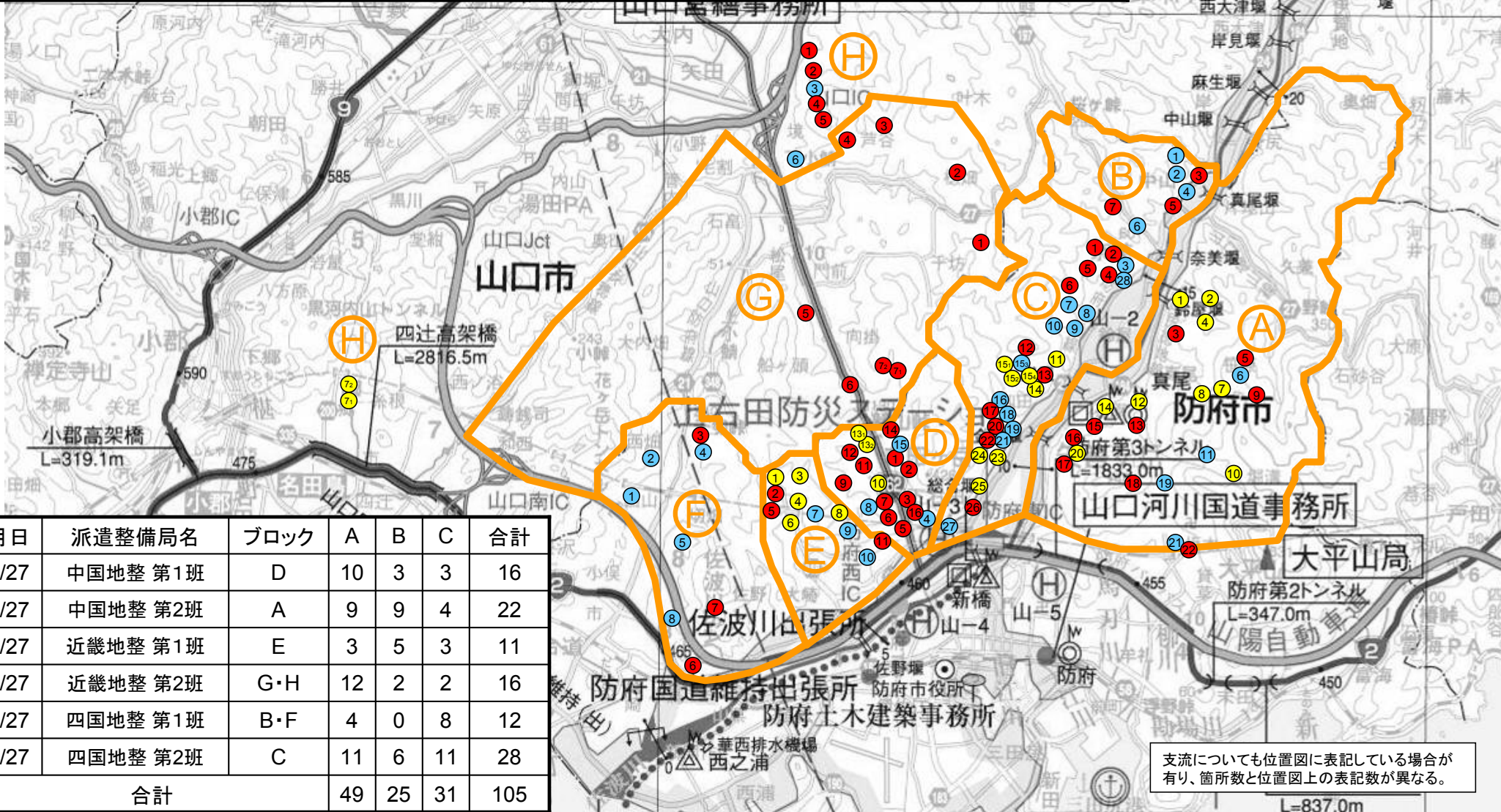
B 土砂流出の恐れは少ないが、降雨状況によっては注意を要すもの。

C 現状では危険性が確認されないが、通常レベルの警戒避難体制を取る必要があるもの。

7月26日～27日に防府市佐波川流域及び山口市の105箇所について点検を実施。
 豪雨による出水で土砂流出の恐れがあるため、常時、警戒避難体制を要する箇所が49箇所確認された。

105カ所中105カ所点検(7月28日現在)

- A: 豪雨による出水で土砂流出の恐れがあるため、常時、警戒避難体制を要するもの。
- B: 土砂流出の恐れは少ないが、降雨状況によっては注意を要するもの。
- C: 現状では危険性が確認されないが、通常レベルでの警戒避難体制をとる必要があるもの。



月日	派遣整備局名	ブロック	A	B	C	合計
7/27	中国地整 第1班	D	10	3	3	16
7/27	中国地整 第2班	A	9	9	4	22
7/27	近畿地整 第1班	E	3	5	3	11
7/27	近畿地整 第2班	G・H	12	2	2	16
7/27	四国地整 第1班	B・F	4	0	8	12
7/27	四国地整 第2班	C	11	6	11	28
合計			49	25	31	105

支流についても位置図に表記している場合があり、箇所数と位置図上の表記数が異なる。